

蘇生後ケアと集中治療 ～瞳孔記録計の臨床使用例～

前半：心停止後症候群患者において、ガイドラインでは予後評価がどのように提案されているか、TTM(体温管理療法)の実際と定量的瞳孔測定を使用した予後評価についてのご講演となります。

後半：集中治療領域では瞳孔記録計をどのように使用しているのか、実際の運用例を用いてご講演いただいた内容となります。



↓申し込みはこちら↓



自動瞳孔計(NPi-200)を用いた 心停止後症候群患者の 神経学的予後評価 (仮題)

演者 **宍戸 肇** 先生 香川大学医学部附属病院
救命救急センター 助教



NPiのICUにおける 実際の運用

演者 **野坂 宜之** 先生 東京医科歯科大学大学院
生体集中管理学分野 講師



座長 **黒田 泰弘** 先生 香川大学医学部・医学系研究科
救急災害医学 教授

視聴方法

お申込み前に以下の設定をお願いいたします

- ① [@imimed.co.jp] ドメインの受信許可設定
- ② [URL 付きメール] の受信許可設定

お申込みの際、施設名・氏名を入力をお願いしております。ご入力いただきました個人情報は、ご視聴の確認と今後の勉強会・講演会のご案内のために使用します。個人情報は、第三者に開示・提供することなく、弊社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。

- 視聴には事前のお申込みが必要です
- 上記より読み取れない場合、下記リンク先よりお申し込みください
https://form.k3r.jp/imi_co_ltd/ondemand20240508
- お申込み時のメールアドレスへご視聴用リンクをお送りいたします

視聴期限

2024年10月31日(木)まで公開

お問い合わせ

アイ・エム・アイ株式会社 商品・市場開発本部マーケティング部
✉ imi-webinar@imimed.jp